あさがお

広報紙『あさがお』第 29 号　令和 7 年 1 月 1 日発行
社会福祉法人　名張厚生協会　名張養護学園
〒518-0721　三重県名張市朝日町 1263-3
TEL0595-63-0717　Fax0595-63-0721
https://www.nabari-kosei.or.jp

「ひなち湖マラソン」

11 月 23 日(土･祝)
比奈知ダム

風が強く飛ばされそうな中でしたが、学園の子どもたち 15 人と職員 4 人で走りました。普段の練習では歩いていた子も、それぞれ走りきることが出来ました。一生懸命頑張った後に、比奈知湖を眺めながら食べるお弁当は格別でした。今回、職員は誰も中高生に追いつけなかったので、私は来年こそ追いつけるように日々走って、子どもたちと切磋琢磨していこうと思います。(北畠)

巻頭言

新年あけましておめでとうございます。

皆様におかれましては、輝かしい新春を穏やかに迎えられたこととお慶び申し上げます。

今年は、令和４年改正児童福祉法の趣旨に沿った新たな「三重県社会的養育推進計画」が策定されます。

ある研修会で、「セオリー・ノウハウは養育の必要条件だが、十分条件ではなく、最も大切なのは情緒的な信頼関係（信頼できる大人の存在）ではないか」と講師の言葉がありました。当然すぎることかもしれませんが、国や県などの計画や様々な養育に関する学びを踏まえながら、目の前の子どもたちとのつながりやコミュニケーションをじっくり積み重ねていくことがすべての根幹です。

職員一同力を合わせ、日々の養育の一瞬一瞬を大切にしていきたいと思います。本年もご指導、ご支援のほどよろしくお願い致します。

施設長　杉森　弘章

現在の入所児童数
本園
25名／定員30名
地域小規模「若葉」
3名／定員6名

恒例行事

『学園スポーツ大会』
11 月 4 日(月･祝)
名張小学校　体育館

本園・若葉の子どもたちと職員でチームを４チームに分けて、まず最初は「じゃんけん列車」です。相手を見つけるのに苦労していましたが、最後には全員が言葉を掛け合い一列になっていました。続いては、「しっぽ取り」です。４チーム総当たりをしました。子どもや職員関係なく、一生懸命に追いかけたり逃げたりしており、子どもたちの楽しそうな表情や真剣な表情を見ることができました。次は毎年恒例の「障害物競走」です。棒でグルグル回り、大人も子ども関係なく目が回っていました。仮装をするときに恥ずかしそうにカツラや仮面をつけながらも、走る姿はとても真剣であり、私は嬉しい気持ちになりました。最後は職員対子どもの対抗リレーです。毎年、盛り上がりを見せる競技ですが、今年も子どもたちの勝利でした。

今年も素晴らしいスポーツ大会を開催できました！(北畠)

招待行事

『さつまいも堀り』
11 月 17 日(日)
赤目市民センター

伊賀少年サポートセンター様からの招待で、赤目町丈六の畑でさつまいも掘りを行いました。今年は、中学生、高校生、短大生合わせて５名が参加させていただきました。かなり深くにさつまいもが出来ていたので苦戦することもありましたが、大きなさつまいもが掘れると声を出して喜んでいました。

さつまいもを掘った後には赤目市民センターに移動してお菓子作りです。同じグループの人と協力しながら「鬼まんじゅう」「さつまいものバター醤油焼き」「茶巾しぼり」「かりんとう」の４種類も作りました。同じグループになった小さな子に優しく教えてあげる姿も見られました。出来上がったお菓子はみんなで食べ、「これ学園でも作りたい」と言った子もいました。参加できなかった学園の子達にもぜひ作ってあげて欲しいです。秋の季節を感じられる楽しいひと時を過ごせました。伊賀少年サポートセンターの皆さま、赤目町丈六の皆さま、ありがとうございました。（濱田・宮田）

季節行事

『学園クリスマス会』

12 月 21 日(土)
地域交流スペース

今年はコロナ禍前のように地域からの招待客をお呼びし、2 部制で開催しました。1 部は、地域交流室に集まり、児相職員さんや学校の先生方、里親さん等々たくさんの方にお越しいただきました。司会をする子たち、オープニングの演奏をする子たち、それぞれのユニットからの出し物でクイズをしたりダンスを踊る子たち、子どもたちそれぞれに得意なことで力を発揮し、会場は大盛り上がりでした。コーヒーやジュース、お菓子などを食べる時間もあり、普段話すことのない方たちとも色々な話ができました。職員によるレクリエーションの時間もありましたが、途中にはサンタさんも来てくれてみんなでクイズに挑みました！

2 部では、毎年ご厚意でしていただいているプロジェクションマッピングをみんなで見ました。子どもたちが描いた絵も映し出され、本園の建物がいつもとは違う雰囲気を醸し出していました。その後、各ユニットで好きな物をテイクアウトし楽しく夕食の時間を過ごしました。サンタさんからプレゼントも配られ、大盛況で 1 日を終えました。（山本）

『若葉クリスマス会』

12 月 21 日(土)

今年は何と！若葉に念願のサンタクロースがやって…は来ませんでしたが、寒さが増している日本では体力的に厳しい為なのかトナカイに乗ってくるのではなく、これもまた時代なのか Amazon という便利なツールを使って若葉の子どもたちにプレゼントを届けてくれました（毎年毎年ご苦労様です）。子どもたちにはさすがにサンタクロースの秘密はバレていると思いますが…。

クリスマス会では「美味しい」と言いながら普段とは少し違ったごちそうや、職員手作りの本格煮込みハンバーグを食べていました。なぜか私の作った煮込みハンバーグやだし巻き卵よりピザの方が減りは早かったのですが、気のせいでしょう。

食後は私も子どもたちにしれっと混ざり、みんなで楽しくパーティゲームをして容赦なく一位をかっさらい「大人気ない」と言われてしまいました。ゲーム中は大人気ゲーム「桃鉄」の話をすると反応が薄く、ジェネレーションギャップを感じる 25 歳でした。後半は子どもたち同士でゲームを楽しんでいました。

普段部屋で過ごしている子どもたちが一緒にゲームをしたり、美味しい食事をワイワイと楽しむ時間を過ごすことができて良かったです。

来年は若葉にも本物のサンタクロースが来てくれるように、今から手紙を書こうと思います。それではみなさん Merry Christmas and happy new year！（吉藤）

里親なんでも相談所「ほっこり」

・里親になりたい
・子どものことを相談したい
～お気軽にご相談下さい～

来所・訪問・電話相談
月～金　9：00～17：00
電話：0595 - 41 - 1144
e-mail：n.satooyahokkori@n-kosei.jp

学園に併設されている、
地域の子ども・家庭のための相談窓口です！

児童家庭支援センター「あかり」

【相談方法】

＊電話	42-8331
＊来所	9時～18時受付
＊訪問	9時～18時受付
＊メール	ホームページで受付

子育てのこと、家庭のこと…
一人で悩まないで
一緒に考えていきませんか？

たくさんの・ご寄附・ご寄贈ありがとうございました♪
※令和６年10月１日～12月31日
順不同・敬称は省略させていただいております

《個人》松本厚子　佐伯誠　堀内節生　堀内茂　齋藤美穂　古川眞一
萩森祐里　塚本剛士　山田哲久　藤木康之　竹川裕子　安田美智子
小那覇利恵子　磯野波平　松岡　大原　平井　匿名
《団体》桔梗が丘ルーテル教会　ワンハイラインズ　中川理容所
奥田農園　スガコー建設　ル・マルシェ　おてらおやつクラブ
フレーベル館　楽食会　全国シャンメリー協会　キング観光
マルハン　The Music Restaurant　日本鏡餅組合　第一生命
24時間チャリティー委員会　辰巳織布　CBCチャリティ　タマキ
チュチュアンナ　ぎゅーとら　ブックスアルデ　グッドライフ
中京電気通信社　スマイルカレンダープロジェクト　井村屋
株式会社ファーストリテイリング　サステナビリティ部　竹屋
ムーンバット　サティスホーム　マルハン　堀内内科

＝名張養護学園の理念＝

「すべての人を尊重し、
児童の最善の利益を守り、
より積極的に支える」

＝基本目標＝

子どもたちに夢を！歩む先に笑顔を！
～日々の温かみある支援が子ども達の
生き生きとした生活となるように！～

編集後記

明けましておめでとうございます。一年が経つのは一瞬ですね。皆様はいかがでしょうか。昨年はお正月早々から悲しいニュースに包まれました。今年のビッグイベントとなるのは、4月から開催される大阪・関西万博でしょうか。テーマとなっているのが『いのち』だそうですが、ずっと健康でいたいものです。本年もどうぞよろしくお願いいたします。（山本）